

























街路樹管理計画	街路樹管理計画（素案）
<p>1 ページ</p> <h2 data-bbox="210 386 584 436">第1章 はじめに</h2> <h3 data-bbox="210 485 605 520">1 計画策定の背景及び目的</h3> <p data-bbox="210 556 1454 678">街路樹は、景観向上、環境保全、緑陰形成、交通安全、防災機能といった様々な機能を有しています。また、道路施設や附属物のなかで唯一植物という特性をもつことから、「潤い」や「やすらぎ」を市民生活にもたらしています。</p> <p data-bbox="210 688 1454 770">本市では、土地区画整理事業や街路事業にあわせ、積極的に街路樹を植栽し、「緑豊かなまちづくり」の一端を担ってきました。</p> <p data-bbox="210 781 1454 903">しかしながら、植栽から相当年数が経過した街路樹が大径木・老木化し、根上りで舗装を持ち上げたり、見通しを悪化させるなど、様々な問題を引き起こし、市民生活へ影響を及ぼすようになってきました。</p> <p data-bbox="210 913 1454 1035">さらに、近年は、台風の激甚化や猛暑日の増加といった異常気象の影響により、倒木、枯損も増加傾向にあります。このような事例は道路交通や道路景観に大きな影響を与えており、これらの対策は喫緊の課題となっています。</p> <p data-bbox="210 1045 1454 1167">これまでも街路樹については、一定の管理水準を確保してきましたが、大径木化に伴う剪定費用の増加や異常気象への対応、市民ニーズの多様化、厳しい財政状況等から、街路樹管理のあり方を見直していく時期にきています。</p> <p data-bbox="210 1178 1454 1260">また、少子超高齢社会や人口減少等、社会経済情勢の変化等を見据えるなかで、街路樹の管理を持続していくためには、より効率的・効果的なメリハリのある街路樹管理の実現が重要となります。</p> <p data-bbox="210 1270 1454 1352">これらを踏まえ、街路樹がより良好に生育できる環境と安全で快適な道路空間を両立させ、あわせて持続可能な管理を実現していくため、「藤沢市街路樹管理計画」を策定するものです。</p> <div data-bbox="261 1423 1418 1738" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p data-bbox="299 1453 1246 1575"><u>本計画の策定にあたっては、日本大学の島田特任教授、東海大学の鈴木准教授にご意見を伺い、計画内容の検討を行いました。ご協力・ご助言をいただきましたことに厚くお礼を申し上げます。</u></p> <p data-bbox="299 1631 1151 1665"><u>○日本大学 生物資源科学部くらしの生物学科 島田 正文特任教授</u></p> <p data-bbox="299 1675 1092 1709"><u>○東海大学 工学部土木工学科 鈴木 美緒准教授</u></p> </div>	<p>1 ページ</p> <h2 data-bbox="1463 386 1837 436">第1章 はじめに</h2> <h3 data-bbox="1463 485 1857 520">1 計画策定の背景及び目的</h3> <p data-bbox="1463 556 2706 678">街路樹は、景観向上、環境保全、緑陰形成、交通安全、防災機能といった様々な機能を有しています。また、道路施設や附属物のなかで唯一植物という特性をもつことから、「潤い」や「やすらぎ」を市民生活にもたらしています。</p> <p data-bbox="1463 688 2706 770">本市では、土地区画整理事業や街路事業にあわせ、積極的に街路樹を植栽し、「緑豊かなまちづくり」の一端を担ってきました。</p> <p data-bbox="1463 781 2706 903">しかしながら、植栽から相当年数が経過した街路樹が大径木・老木化し、根上りで舗装を持ち上げたり、見通しを悪化させるなど、様々な問題を引き起こし、市民生活へ影響を及ぼすようになってきました。</p> <p data-bbox="1463 913 2706 1035">さらに、近年は、台風の激甚化や猛暑日の増加といった異常気象の影響により、倒木、枯損も増加傾向にあります。このような事例は道路交通や道路景観に大きな影響を与えており、これらの対策は喫緊の課題となっています。</p> <p data-bbox="1463 1045 2706 1167">これまでも街路樹については、一定の管理水準を確保してきましたが、大径木化に伴う剪定費用の増加や異常気象への対応、市民ニーズの多様化、厳しい財政状況等から、街路樹管理のあり方を見直していく時期にきています。</p> <p data-bbox="1463 1178 2706 1260">また、少子超高齢社会や人口減少等、社会経済情勢の変化等を見据えるなかで、街路樹の管理を持続していくためには、より効率的・効果的なメリハリのある街路樹管理の実現が重要となります。</p> <p data-bbox="1463 1270 2706 1352">これらを踏まえ、街路樹がより良好に生育できる環境と安全で快適な道路空間を両立させ、あわせて持続可能な管理を実現していくため、「藤沢市街路樹管理計画」を策定するものです。</p>

街路樹管理計画	街路樹管理計画（素案）
<p>5 ページ</p> <p>第4章 街路樹管理の目標・基本方針</p> <p>1 目標と基本方針</p> <p>□街路樹管理の目標 街路樹の適正な管理により、安全で魅力ある・歩きたくなる道路空間を維持・創出すること</p> <p>■基本方針1 良好で魅力のある街路樹景観の維持・創出に向けた管理を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成樹形を考慮した植栽の実施 ・道路幅員に見合った樹種への計画的な更新 <p>■基本方針2 交通安全性の向上、超高齢社会等に対応した管理を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全性の向上につながる街路樹の更新・撤去 ・バリアフリー事業等と連携した街路樹の更新 <p>■基本方針3 メリハリのある管理への移行を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線特性に応じた街路樹管理の実現 ・予算規模を勘案した管理水準の設定 <p>2 取組の進め方</p> <p>路線の分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観路線：鉄道駅周辺か街路樹景観を代表するの路線 〔藤沢駅・湘南台駅・辻堂駅等、辻堂駅遠藤線〕 ・再生路線：老木化等により、様々な課題を抱えている路線 〔湘南ライフタウン内、鶴沼海岸引地線等〕 ・その他 <p>第5章 今後の取組内容</p> <p>1 良好な街路樹景観の維持・創出</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 完成樹形を踏まえた適切な植栽間隔の確保 (2) 樹種に相応しい樹形の創出 (3) 大径木・老木の更新 (4) 不要な支柱の撤去 <p>2 安全かつ円滑な交通の確保</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 歩道幅員の確保 (2) 見通しの確保 (3) 根上りの対処 (4) 道路標識等の視認確保 <p>3 メリハリのある管理水準の設定</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 日常管理 (2) 質の高い植栽管理 (3) 補植又は植樹柵の撤去 (4) 樹種選定 (5) 街路樹診断 <p>第6章 取組の推進方策</p> <p>1 推進方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財源確保に向けた考え方 ・地域住民との連携・合意形成 ・藤沢市緑の基本計画との連携 ・クロマツの保全と育成 等 <p>2 事業スケジュール</p>	<p>5 ページ</p> <p>第4章 街路樹管理の目標・基本方針</p> <p>1 目標と基本方針</p> <p>□街路樹管理の目標 街路樹の適正な管理により、安全で魅力ある・歩きたくなる道路空間を維持・創出すること</p> <p>■基本方針1 良好な街路樹景観の維持・創出に向けた管理を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成樹形を考慮した植栽の実施 ・道路幅員に見合った樹種への計画的な更新 <p>■基本方針2 交通安全性の向上、超高齢社会等に対応した管理を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全性の向上につながる街路樹の更新・撤去 ・バリアフリー事業と連携した街路樹の更新 <p>■基本方針3 メリハリのある管理への移行を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線特性に応じた街路樹管理の実現 ・予算規模を勘案した管理水準の設定 <p>2 取組の進め方</p> <p>路線の分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観路線：鉄道駅周辺か街路樹景観を代表するの路線 〔藤沢駅・湘南台駅・辻堂駅等、辻堂駅遠藤線〕 ・再生路線：老木化等により、様々な課題を抱えている路線 〔湘南ライフタウン内、鶴沼海岸引地線等〕 ・その他 <p>第5章 今後の取組内容</p> <p>1 良好な街路樹景観の維持・創出</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 完成樹形を踏まえた適切な植栽間隔の確保 (2) 樹種に相応しい樹形の創出 (3) 大径木・老木の更新 (4) 不要な支柱の撤去 <p>2 安全かつ円滑な交通の確保</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 歩道幅員の確保 (2) 見通しの確保 (3) 根上りの対処 (4) 道路標識等の視認確保 <p>3 メリハリのある管理水準の設定</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 日常管理 (2) 質の高い植栽管理 (3) 補植又は植樹柵の撤去 (4) 樹種選定 (5) 街路樹診断 <p>第6章 取組の推進方策</p> <p>1 推進方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財源確保に向けた考え方 ・地域住民との連携・合意形成 ・藤沢市緑の基本計画との連携 ・クロマツの保全と育成 等 <p>2 事業スケジュール</p>

街路樹管理計画	街路樹管理計画（素案）																
<p>14 ページ</p> <h3>第3章 街路樹管理の課題</h3> <p>街路樹の現状等を踏まえ、街路樹管理における主要な課題を、「街並み景観の悪化」、「大径木・老木の増加」、「管理費の増加」の3点に整理しました。</p> <p>これらの課題は、様々な要因が複合的に重なりながら生じているといえます。</p> <h4>1 街並み景観の悪化</h4> <p>街路樹は、修景等による景観向上機能を有するものの、制約の多い植栽環境や強剪定等の結果、外観が悪化する場合もあることから、良好な街路樹景観を維持していくためには適切な管理が必要となります。</p> <p>植栽当初は問題がなくとも、道路幅員に合わない街路樹の大径木化により、街並みとのバランスが崩れたり、植栽間隔が密になる状況もあります。</p> <p>また、生育不良により、街路樹が衰弱・枯損し、倒木・落枝の危険性が高まるなど、安全かつ円滑な交通を妨げることにもつながります。</p> <p><u>このことから、良好な都市景観が崩れ、魅力ある街並みの保持ができなくなります。</u></p> <table border="1" data-bbox="296 1077 1240 1793"> <tr> <td data-bbox="296 1077 765 1136">強剪定により、樹形が乱れている事例</td> <td data-bbox="765 1077 1240 1136">不要になった支柱を撤去していない事例</td> </tr> <tr> <td data-bbox="296 1136 765 1430"></td> <td data-bbox="765 1136 1240 1430"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="296 1430 765 1488">街並みとのバランスが崩れている事例</td> <td data-bbox="765 1430 1240 1488">植栽間隔が密な事例</td> </tr> <tr> <td data-bbox="296 1488 765 1793"></td> <td data-bbox="765 1488 1240 1793"></td> </tr> </table>	強剪定により、樹形が乱れている事例	不要になった支柱を撤去していない事例			街並みとのバランスが崩れている事例	植栽間隔が密な事例			<p>14 ページ</p> <h3>第3章 街路樹管理の課題</h3> <p>街路樹の現状等を踏まえ、街路樹管理における主要な課題を、「街並み景観の悪化」、「大径木・老木の増加」、「管理費の増加」の3点に整理しました。</p> <p>これらの課題は、様々な要因が複合的に重なりながら生じているといえます。</p> <h4>1 街並み景観の悪化</h4> <p>街路樹は、修景等による景観向上機能を有するものの、制約の多い植栽環境や強剪定等の結果、外観が悪化する場合もあることから、良好な街路樹景観を維持していくためには適切な管理が必要となります。</p> <p>植栽当初は問題がなくとも、道路幅員に合わない街路樹の大径木化により、街並みとのバランスが崩れたり、植栽間隔が密になる状況もあります。</p> <p>また、生育不良により、街路樹が衰弱・枯損し、倒木・落枝の危険性が高まるなど、安全かつ円滑な交通を妨げることにもつながります。</p> <table border="1" data-bbox="1576 1071 2570 1793"> <tr> <td data-bbox="1576 1071 2074 1129">強剪定により、樹形が乱れている事例</td> <td data-bbox="2074 1071 2570 1129">不要になった支柱を撤去していない事例</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1576 1129 2074 1430"></td> <td data-bbox="2074 1129 2570 1430"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1576 1430 2074 1488">街並みとのバランスが崩れている事例</td> <td data-bbox="2074 1430 2570 1488">植栽間隔が密な事例</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1576 1488 2074 1793"></td> <td data-bbox="2074 1488 2570 1793"></td> </tr> </table>	強剪定により、樹形が乱れている事例	不要になった支柱を撤去していない事例			街並みとのバランスが崩れている事例	植栽間隔が密な事例		
強剪定により、樹形が乱れている事例	不要になった支柱を撤去していない事例																
																	
街並みとのバランスが崩れている事例	植栽間隔が密な事例																
																	
強剪定により、樹形が乱れている事例	不要になった支柱を撤去していない事例																
																	
街並みとのバランスが崩れている事例	植栽間隔が密な事例																
																	

街路樹管理計画	街路樹管理計画（素案）
<p>17ページ</p> <h2>第4章 街路樹管理の目標・基本方針</h2> <h3>1 目標と基本方針</h3> <p>街路樹管理の現状や課題を踏まえるとともに、道路ストックマネジメント計画の持続可能な管理の実現を目指し、本市では次のとおり、街路樹管理の目標を設定します。</p> <p>この目標を実現するため、3つの基本方針を定め、今後の取組へとつなげていきます。</p> <p>【街路樹管理の目標】</p> <div style="background-color: #cccccc; padding: 10px; text-align: center;"> <p>『街路樹の適正な管理により、 安全で魅力ある・歩きたくなる道路空間を維持・創出すること』</p> </div> <p>【3つの基本方針】</p> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>基本方針1 「良好で魅力のある街路樹景観の維持・創出に向けた管理を進めます。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 完成樹形を考慮した植栽の実施 ・ 道路幅員に見合った樹種への計画的な更新 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>基本方針2 「交通安全性の向上、超高齢社会等に対応した管理を進めます。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全性の向上につながる街路樹の更新・撤去 ・ バリアフリー事業等と連携した街路樹の更新 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>基本方針3 「メリハリのある管理への移行を進めます。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 路線特性に応じた街路樹管理の実現 ・ 予算規模を勘案した管理水準の設定 </div>	<p>17ページ</p> <h2>第4章 街路樹管理の目標・基本方針</h2> <h3>1 目標と基本方針</h3> <p>街路樹管理の現状や課題を踏まえるとともに、道路ストックマネジメント計画の持続可能な管理の実現を目指し、本市では次のとおり、街路樹管理の目標を設定します。</p> <p>この目標を実現するため、3つの基本方針を定め、今後の取組へとつなげていきます。</p> <p>【街路樹管理の目標】</p> <div style="background-color: #cccccc; padding: 10px; text-align: center;"> <p>『街路樹の適正な管理により、 安全で魅力ある・歩きたくなる道路空間を維持・創出すること』</p> </div> <p>【3つの基本方針】</p> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>基本方針1 「良好な街路樹景観の維持・創出に向けた管理を進めます。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 完成樹形を考慮した植栽の実施 ・ 道路幅員に見合った樹種への計画的な更新 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>基本方針2 「交通安全性の向上、超高齢社会等に対応した管理を進めます。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全性の向上につながる街路樹の更新・撤去 ・ バリアフリー事業と連携した街路樹の更新 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>基本方針3 「メリハリのある管理への移行を進めます。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 路線特性に応じた街路樹管理の実現 ・ 予算規模を勘案した管理水準の設定 </div>

街路樹管理計画

23 ページ

第5章 今後の取組内容

今後の取組にあたっては、3つの基本方針に基づき、「良好な街路樹景観の維持・創出」、「安全かつ円滑な交通の確保」、「メリハリのある管理水準の設定」を取組のテーマに設定します（図5.1）。

「第4章-2 取組の進め方」で分類した路線特性を踏まえ、メリハリをつけながら、各取組を進めていきます（表5.1）。

図 5.1 取組のテーマ

表 5.1 取組内容一覧

取組のテーマ	景観路線	再生路線	その他
取組内容			
1 良好な街路樹景観の維持・創出			
(1) 完成樹形を踏まえた適切な植栽間隔の確保	○	○	○
(2) 樹種に相応しい樹形の創出	◎	○	○
(3) 大径木・老木の更新	○	◎	○
(4) 不要な支柱の撤去	○	○	○
2 安全かつ円滑な交通の確保			
(1) 歩道幅員の確保	○	◎	○
(2) 見通しの確保	◎	◎	◎
(3) 根上りの対処	○	◎	○
(4) 道路標識等の視認確保	○	○	○
3 メリハリのある管理水準の設定			
(1) 日常管理	◎	○	○
(2) 質の高い植栽管理	◎	○	○
(3) 補植又は植樹柵の撤去	○	○	○
(4) 樹種選定	○	◎	○
(5) 街路樹診断	○	○	○

(○：取組事項 ◎：重点取組事項)

街路樹管理計画（素案）

23 ページ

第5章 今後の取組内容

今後の取組にあたっては、3つの基本方針に基づき、「良好な街路樹景観の維持・創出」、「安全かつ円滑な交通の確保」、「メリハリのある管理水準の設定」を取組のテーマに設定します（図5.1）。

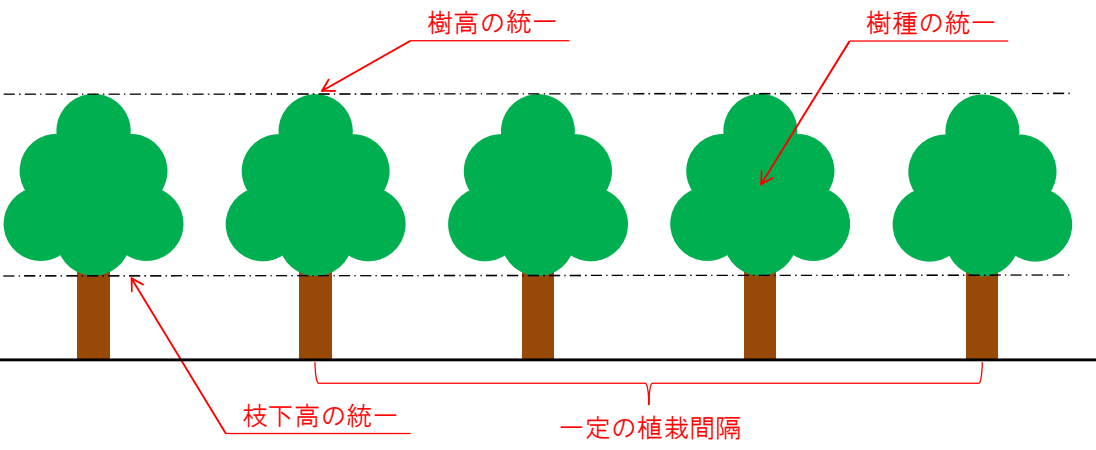
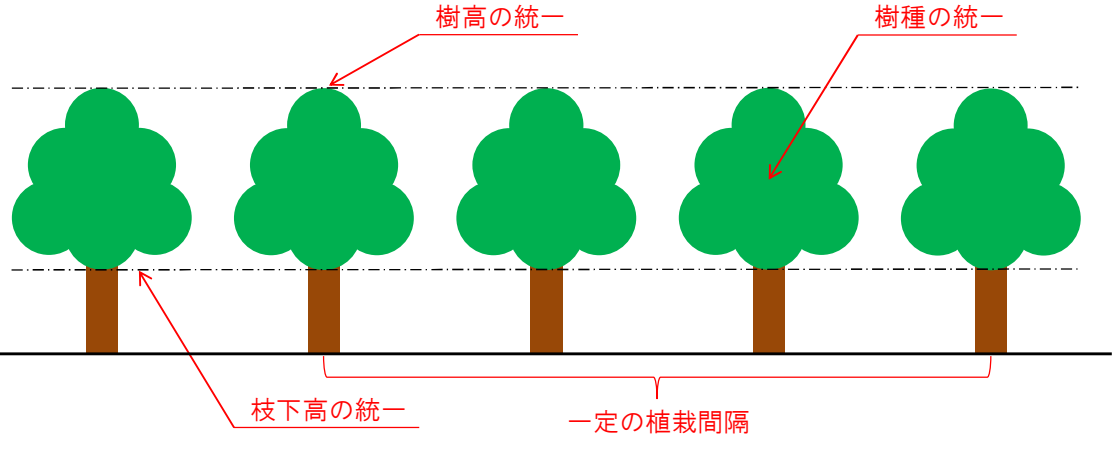
「第4章-2 取組の進め方」で分類した路線特性を踏まえ、メリハリをつけながら、各取組を進めていきます（表5.1）。

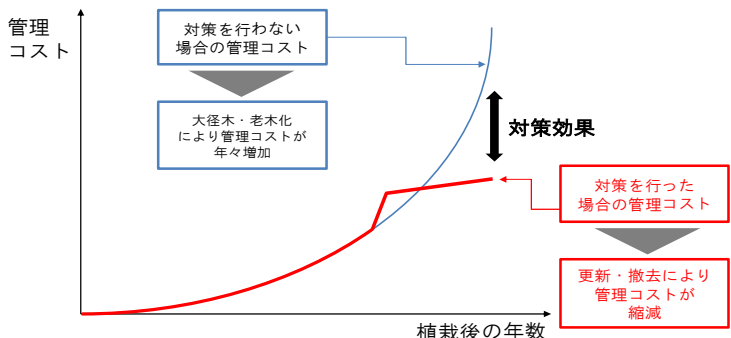
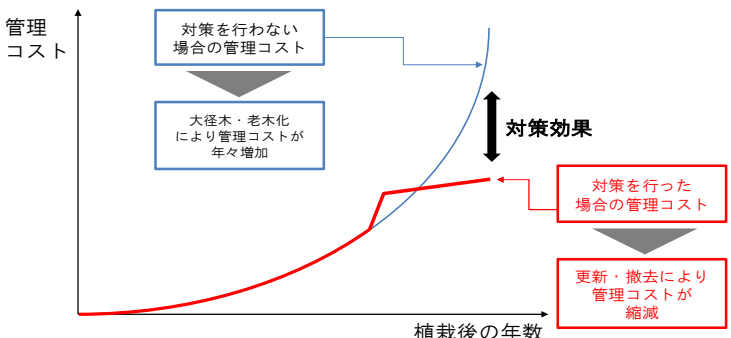
図 5.1 取組のテーマ

表 5.1 取組内容一覧

取組のテーマ	景観路線	再生路線	その他
取組内容			
1 良好な街路樹景観の維持・創出			
(1) 完成樹形を踏まえた適切な植栽間隔の確保	○	○	○
(2) 樹種に相応しい樹形の創出	◎	○	○
(3) 大径木・老木の更新	○	◎	○
(4) 不要な支柱の撤去	○	○	○
2 安全かつ円滑な交通の確保			
(1) 歩道幅員の確保	○	◎	○
(2) 見通しの確保	◎	◎	◎
(3) 根上りの対処	○	◎	○
(4) 道路標識等の視認確保	○	○	○
3 メリハリのある管理水準の設定			
(1) 日常管理	◎	○	○
(2) 質の高い植栽管理	◎	○	○
(3) 補植又は植樹柵の撤去	○	○	○
(4) 樹種選定	○	◎	○
(5) 街路樹診断	○	○	○

(○：取組事項 ◎：重点取組事項)

街路樹管理計画	街路樹管理計画（素案）
<p>25 ページ</p> <p>(2) 樹種に相応しい樹形の創出</p> <p>樹種特有の樹形及び樹冠の形成（自然樹形）に配慮した管理を基本とします。</p> <p>強剪定又は生育不良等により、樹形が乱れ、街路樹景観を損なっているものについては、当該樹種本来の自然樹形に仕立て直していくことを基本としますが、樹形が大きく崩壊しているものについては街路樹の必要性を考慮したなかで、「更新」又は「撤去」を行います。</p> <p><u>また、道路交通機能の確保を前提に、美しい景観形成と地域の価値向上を目指し周辺環境との調和に留意するよう努めます。</u></p> <p>なお、周辺まちづくりとの連携や街路樹が有する機能（遮光等）の強化など、特別な条件の場合には、人工樹形（整形式）とすることも検討します。</p> <p>(3) 大径木・老木の更新</p> <p>植栽から相当年数が経過することで大径木・老木化し、様々な問題が生じている街路樹は、「改善」を検討します。</p> <p>しかしながら、「改善」による効果の見込みが低いと想定されるものについては、街路樹の必要性を考慮したなかで、「更新」又は「撤去」を行います。</p> <p>なお、街路樹の「植栽」、「更新」の際には、図 5.4 を参考にします。</p>  <p>図 5.4 目指すべき街路樹のあり方（標準）</p> <p>(4) 不要な支柱の撤去</p> <p>街路樹を植栽した際、根の活着を目的に支柱を設置している場合、設置目的を果たしたものについては、樹木の生育等に悪影響が及ばないよう、また、景観面や交通安全面を考慮し、随時、「撤去」を行います。</p>	<p>25 ページ</p> <p>(2) 樹種に相応しい樹形の創出</p> <p>樹種特有の樹形及び樹冠の形成（自然樹形）に配慮した管理を基本とします。</p> <p>強剪定又は生育不良等により、樹形が乱れ、街路樹景観を損なっているものについては、当該樹種本来の自然樹形に仕立て直していくことを基本としますが、樹形が大きく崩壊しているものについては街路樹の必要性を考慮したなかで、「更新」又は「撤去」を行います。</p> <p>なお、周辺まちづくりとの連携や街路樹が有する機能（遮光等）の強化など、特別な条件の場合には、人工樹形（整形式）とすることも検討します。</p> <p>(3) 大径木・老木の更新</p> <p>植栽から相当年数が経過することで大径木・老木化し、様々な問題が生じている街路樹は、「改善」を検討します。</p> <p>しかしながら、「改善」による効果の見込みが低いと想定されるものについては、街路樹の必要性を考慮したなかで、「更新」又は「撤去」を行います。</p> <p>なお、街路樹の「植栽」、「更新」の際には、図 5.4 を参考にします。</p>  <p>図 5.4 目指すべき街路樹のあり方（標準）</p> <p>(4) 不要な支柱の撤去</p> <p>街路樹を植栽した際、根の活着を目的に支柱を設置している場合、設置目的を果たしたものについては、樹木の生育等に悪影響が及ばないよう、また、景観面や交通安全面を考慮し、随時、「撤去」を行います。</p>

街路樹管理計画	街路樹管理計画（素案）
<p>35 ページ</p> <h2 data-bbox="210 386 730 432">第6章 取組の推進方策</h2> <h3 data-bbox="210 485 409 518">1 推進方策</h3> <p data-bbox="210 554 940 588">(1) 財源確保に向けた考え方（対策の優先順位の考え方）</p> <p data-bbox="210 598 1457 766">本計画に基づく主な取組として、街並みとのバランスのとれた樹種や管理コストがかかりにくい樹種への更新、交通安全性の確保に向けた街路樹の更新・撤去等を進めていきます。特に安全性に関わる取組（見通しの確保等）は優先的に行っていきます。これら対策の実施により、縮減するコストの活用を図りながら、剪定・除草頻度の見直しや根上りの対処などを行っていくものとします。</p> <p data-bbox="210 777 1457 856">この際、年度間での「予算の平準化」を意識するなかで、段階的に取組を進めていきます。対策実施による効果のイメージは図6.1のとおりです。</p>  <p data-bbox="661 1182 1000 1213">図6.1 対策効果（イメージ）</p> <p data-bbox="210 1268 655 1302">(2) 地域住民との連携・合意形成</p> <p data-bbox="210 1312 1457 1482">街路樹は市民にとって身近な存在であることから、地域住民や通行人等を中心に多様な意見をいただきます。このため、日常的な管理手法や街路樹のあり方等、地域住民の様々な意見を伺っていくことが重要となります。また、落ち葉等の清掃や除草等の美化活動については、引き続き、地域住民との連携を図っていきます。</p> <p data-bbox="210 1493 1457 1575">街路樹を路線レベルで「撤去」、「更新」又は大規模な「改善」を行う際には、街路樹の必要性や樹種の選定等、事前に地域住民と調整を行いながら、合意形成に努めるものとします。</p> <p data-bbox="210 1612 513 1646">(3) 庁内の体制づくり</p> <p data-bbox="210 1656 1457 1782">街路樹の効率的・効果的な管理を持続するため、街路樹の整備部門と管理部門とでより一層の連携を図っていきます。特に、街路樹の必要性、樹種及び植栽間隔等は計画段階から密に調整を行うものとします。</p> <p data-bbox="210 1793 1457 1873">また、<u>バリアフリー事業や自転車走行空間整備事業など</u>道路改良等の際には、街路樹の必要性を考慮したなかで、街路樹の更新等について、一体的な検討を進めます。</p>	<p>35 ページ</p> <h2 data-bbox="1466 386 1985 432">第6章 取組の推進方策</h2> <h3 data-bbox="1466 485 1665 518">1 推進方策</h3> <p data-bbox="1466 554 2196 588">(1) 財源確保に向けた考え方（対策の優先順位の考え方）</p> <p data-bbox="1466 598 2712 766">本計画に基づく主な取組として、街並みとのバランスのとれた樹種や管理コストがかかりにくい樹種への更新、交通安全性の確保に向けた街路樹の更新・撤去等を進めていきます。特に安全性に関わる取組（見通しの確保等）は優先的に行っていきます。これら対策の実施により、縮減するコストの活用を図りながら、剪定・除草頻度の見直しや根上りの対処などを行っていくものとします。</p> <p data-bbox="1466 777 2712 856">この際、年度間での「予算の平準化」を意識するなかで、段階的に取組を進めていきます。対策実施による効果のイメージは図6.1のとおりです。</p>  <p data-bbox="1893 1182 2231 1213">図6.1 対策効果（イメージ）</p> <p data-bbox="1466 1255 1911 1289">(2) 地域住民との連携・合意形成</p> <p data-bbox="1466 1299 2712 1470">街路樹は市民にとって身近な存在であることから、地域住民や通行人等を中心に多様な意見をいただきます。このため、日常的な管理手法や街路樹のあり方等、地域住民の様々な意見を伺っていくことが重要となります。また、落ち葉等の清掃や除草等の美化活動については、引き続き、地域住民との連携を図っていきます。</p> <p data-bbox="1466 1480 2712 1562">街路樹を路線レベルで「撤去」、「更新」又は大規模な「改善」を行う際には、街路樹の必要性や樹種の選定等、事前に地域住民と調整を行いながら、合意形成に努めるものとします。</p> <p data-bbox="1466 1600 1768 1633">(3) 庁内の体制づくり</p> <p data-bbox="1466 1644 2712 1770">街路樹の効率的・効果的な管理を持続するため、街路樹の整備部門と管理部門とでより一層の連携を図っていきます。特に、街路樹の必要性、樹種及び植栽間隔等は計画段階から密に調整を行うものとします。</p> <p data-bbox="1466 1780 2712 1860">また、<u>バリアフリー事業等</u>による道路改良等の際には、街路樹の必要性を考慮したなかで、街路樹の更新等について、一体的な検討を進めます。</p>